

大町病院だより

9月1日
2006
第9号

編集・発行
市立大町総合病院
広報委員会

サービスを真心で包み 良質な医療を提供します

病院開設者 大町市長 牛越 徹とある



去る七月十四日、市長に就任いたしました牛越徹です。

大町病院の開設者でもありません。市民みんなの幸せのために、職員一丸となって頑張っていますので、どうぞよろしくお願いたします。

私は、市政を担当させていただきますに当たり、五本の政策の柱の中で、「市民に身近な市政」を掲げ、皆さんに積極的に、市政にご参加いただきましたと考えています。建設的なご意見、ご提言を市にどしどしお寄せください。それが、一歩ずつ市政を向上させていくものと確信しています。私は就任に際し、職員に、行政サービスを真心で包んで、市民のお手元にお届けすることの大切さを伝え、サー

ビスの充実向上を目指して、親切的対応をするよう、お願いしました。

役所にお見えになった方が、窓口のきちんとした対応により、気持ちよく用事を済ませてお帰りになる、職員も心からありがとうございます。と伝える、そんな気持ちよく伝わるサービスを心掛けてまいります。大町病院においても、精神は同じことです。

さて現在、公立病院の経営を取り巻く環境は、厳しいものがあります。今、大町病院では、来年春からのスタートを目指して、病院経営に、地方公営企業法の全部を適用して、効率的な運営を図ることを検討しています。

今までは、地方公営企業法の一部である財務部門のみを適用していましたが、新たに事業管理者を置き、責任を明確にすることで、大北地域の基幹病院として経営を安定させ、良質な医療サービスを提供していくことが、何よりも

大切であると、考えたからです。それにより、市民の皆さんが、この美しく豊かなまち、大町市に安心して暮らしていることにつながると思っています。

病院をご利用いただく中で、こんな点が不便だとか、お気づきの点がありましたら、小さなことでも、どうぞ遠慮なく、ご意見をお寄せください。そうした皆さんの声

が、病院のサービスをよりよいものにしていく手がかりになります。

私も病院職員と、真剣な意見交換を行い、力を合わせて、皆さんに一層信頼され、愛される病院になるよう、一生懸命努めたいと思います。

また、医師の確保についても、院長と協力して取り組みます。【写真118月臨時市議会での牛越市長】



感染症防止研修会

7月25日「サーベイランスの基礎について」職員研修を行いました。

病院理念 私たちは、温かな心の通う医療を提供する病院を目指します

病気回復には食べること (栄養管理)が大切なのです

NST委員長 (内科)
野村 洋

栄養不良をそのままにしていると病気は治らないし、抵抗力も内臓機能も弱っていきます。

私達は、食べ物を口に入れ、咀嚼して飲み込み、胃や腸で消化吸収を行い、栄養素を静脈やリンパ管を通して体内に行き渡らせ生命を維持しています。口から食べることにより、腸が動き、免疫力も高まって細菌の感染から守ってくれるなど優れた機能が備わっていますが、使わなければ退化してしまいます。そうならないためにも静脈栄養(点滴)の期間を最短にとどめ経腸栄養、経口栄養へ、そして食べられるように栄養管理をきちんとしていくことが、治療の根本だということで見直されはじめました。

各職種で専門性を生かし、問題のある患者さんの栄養状態改善に知恵を出し合うようになってきました。

大町病院ではNST(栄養サポートチーム)が昨年稼動し、医師、看護師、管理栄養士、薬剤師、検査技師、理学療法士、医事事務など職種の異なるスタッフがそれぞれ専門の立場で、栄養に問題のある患者さんのカンファレンス(会議)、回診を第2、第4火曜日、情報交換会勉強会を第1、第3火曜日の昼休みを利用して行なっています。メンバー達は、食べられなかった患者さんが少しでも食べられるようになり、笑顔が戻る事を願いつつ、活動しています。

また、全職員に対して、定期的に栄養療法に関する勉強会も開催しています。

NSTの活動

入院患者の栄養状態の確認

食べられない。体重の減少。
栄養の過不足・栄養状態に
問題有り。

検査データ、身体・摂食状況により
主治医がNSTに依頼

- アルブミンが2.8以下である
- 食事が食べられない
- 褥瘡ができています
- 元気がない
- 静脈栄養・経腸栄養(経鼻、胃ろう)のみで投与している
- 摂取量が少ない
- 嚥下障害がある
- 肺炎を繰り返す

患者さんに応じた栄養管理の方針を定期的に検討する

例えばこんなことが検討されます。

- 1 検査データから考えられる栄養状態の判断
- 2 栄養の摂取方法(口から?チューブを使って鼻から胃から?点滴で?)
- 3 摂取するエネルギーの量は?蛋白質は?脂肪は?今の摂取量はどのくらい?
- 4 必要な栄養成分の補給(特定のアミノ酸補充?ビタミンミネラル補給?)
- 5 合併症、感染症、褥瘡、嚥下障害、生活習慣病等の予防・改善・治療
⇒ NSTから主治医に治療の提案・報告をする

食事がとれて
栄養状態に問題なし

定期的に
栄養状態の確認

回診

(患者さんの状態
を見に行く)

おいしい空気の施設

病院・診療所部門で認定
大北地域では唯一、初

大町病院は今年6月、県から「おいしい空気の施設」に認定されました。これは、受動喫煙の防止に取り組んでいる施設を県が認定する制度です。大町保健所管内の「病院・診療所」部門では、大町病院だけが、認定されました。

施設認定を示すステッカー!



「おいしい空気の施設」に認定されるには、▽終日全面禁煙である▽入り口などからタバコの煙や臭いが入らない▽禁煙の表示があることが条件です。大町病院は、昨年の病院機能評価受審に合わせ、院内を全面禁煙とし、建物の外に喫煙場所を設けてきました。
(事務長)

職 場 紹 介

人工透析室

看護師長 正子
副看護師長 鎌倉 康幸
監物 鎌倉 正子

人工透析とは、慢性腎不全によって尿毒素で汚染された血液をきれいにし、体内に戻す方法です。人工腎臓と呼ばれる装置に体内の血液を送り、血液の中の老廃物を取り除き、余分な水分を除去、電解質の濃度の調節、血液(pH/アルカリ性)の改善をしてから、血液を体内に戻します。当院の透析室は昭和五十四年に開設され、現在では二十八台の透析装置を設置して、およそ八十名の人工透析を行っています。

現在の医学では、一旦透析を受けなくてはならない状態になると、腎臓の移植を行うか、あるいはその後の生涯ずっと透析を続けることになります。

こうした人工透析を受けられる方は、通常1週間に3回、1回につき4時間の人工透析を受けるために病院に通わなくてはなりません。

しかも、腎臓の働きを人工透析をもって完全に代償することはできないので、どうしても食事の管理や水分の摂取制限など、患者さんご自身の努力による自己管理が非常に重要になってきます。

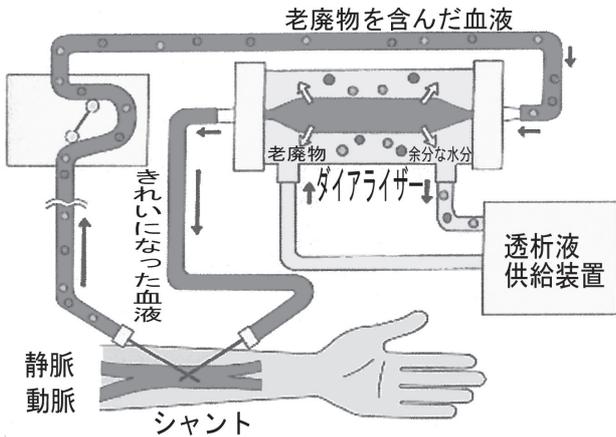
私たち透析室スタッフ(医師1名、看護師10名、臨床工学技士2名、看護助手1名)は、こうして頑張っておられる患者さんに、単なる延命だけにとどまらず、社会復帰への前向きな姿勢を持ち続け充実した透析生活を送っていただけるような援助ができるよう努めています。

考えてみれば、患者さんとは数年から数十年にもわたって一日おきに顔を合わすのですから、ひよっとしたら私たちは自分の家族よりも長い時間を患者さんと接しているのかも知れません。全国で毎年一人ずつ透析患者さんが増えている中で、忙しさに追われながらも、とにかく患者さん

から信頼される技術と誠意を重点として業務に当たっています。

昨年、セントラル方式と呼ばれる多人数用透析装置が十台導入され、血液と直接触れ合う透析液の管理という面において、その信頼性はさらに向上し、より質の高い治療が提供できるようにもなっています。

「血液透析」の他に、病気の原因となるものを血液中から取り除くという意味では、類似した「血液吸着療法」や、心臓に負担を与えるほどに余分に体に溜まった水分を抜く「血液濾過」などの治療も行っています。



ちょっと教えて...

- No. 9 -



慢性腎不全 について

内科 北原 修

慢性腎不全とは、腎臓が徐々に悪くなって十分な働きができなくなった状態を言います。腎臓は、摂りすぎた水分や、体の中でできた老廃物を捨てたり、血液が酸性側に傾くのを防いだり、血液や骨を作るホルモンを出したりします。そのため、腎臓の働きが悪くなると、むくみ、食欲不振、貧血、意識障害が見られ、骨折しやすくなるなど尿毒症の症状が出てきます。

慢性腎不全の原因は、以前でしたら、子供の頃にかかった腎炎が尾を引いて三十年後、四十年後に腎不全になることが多かったのですが、最近ではそのような例は少なくなり、代わって糖尿病や高血圧によるものが増えてきています。特に数年前から糖尿病が腎不全の原因の第一位になり、昨年一年間で糖尿病が基で人工透析を始めた人は、全国で三万六千人にもなります。慢性腎不全を治す方法は残念ながら移植以外にはありません。糖尿病の合併症で腎臓が悪くなると、ごく初期には微量のたん白が尿に出ます。この時期でしたら血糖と血圧を下げ、たん白質制限を主とした食事療法をきちんと守れば腎臓は元の状態に戻すことができます。しかし、普通の検査でも尿にたん白が検出されるようになると、そのうちに必ず腎臓の働きは悪くなり、五年先か、二十年先かはわかりませんが、腎不全になり、人工透析が必要になります。腎臓病にならないため、もしなっても腎不全にならないようにするには、常日頃の生活習慣が大切です。

みなさまの声に
お答えします

Q 外来の担当看護師が、
変わってしまったが、
引き続き前の看護師さんに担
当してもらいたい。外来は長
く同じ看護師さんに来てもら
いたい。(複数)

A 長年勤務している看
護師に対し信頼をお寄
せいただきありがとうございます。
そのようなスタッフを
一人でも多く育成し、患者さ
んへの看護ケアの質を高める
ことが看護部の使命と考えて
おります。

人事異動はその看護師の適
性や専門性を身に着けてより
よい看護師になるための異
動、また、その看護師の昇格な
どの理由があります。

新人看護師や新しく配置し
た看護師によって、看護サー
ビスの低下がおこらないよう
に細心の注意を払っていきたく
いと思いますので、どうぞご
理解と、しばらくのお時間を
いただきたいと思います。

なお、ストーマ外来や糖尿
病相談、妊婦保健指導など専
門性を必要とする分野は、勤
務場所が変わっても病院全体
を担当する看護師としていま

でどおり関らせていただきま
すので、よろしくお願いた
します。(看護部長)

Q 外来で治療を受け
たあと、休む部屋が欲
しい。できれば横になれるよ
う、ベッドがあるとよいと思
います。

A 外来待合には、中央
処置室前と形成外科
前に、それぞれ1台ずつベッ
ドがあり、自由に使用できま
す。

また、体調が悪い方、処置後
の方へは、中央処置室内、心工
科室、また当日使用してい
ない外来のベッドへご案内し
ています。(看護部長)

心臓・血管系の
外科専門外来は毎週に

毎週金曜日 午後2時から
信州大学医師が担当します。

■問い合わせ 外科外来
内線 2052

七夕祭りを開催

八月七日、入院患者さんを
対象にした、七夕祭りを開催

しました。マンドリンアンサ
ンブル愛好会「このゆびとま
れ」の皆さんの演奏(写真)に
合わせて「たなばたさま」など
の曲を一緒に歌いました。



医師、随時募集

大町病院では、医師を随時募集してい
ます。知り合いや親戚などで、地元
に帰って勤務される希望の方がおりましたら、紹介してください。

■問い合わせ 事務長

平成19年度
新規採用職員募集

職種 看護師・助産師・保健師
薬剤師

※募集要項・申込用紙は事務部庶務課庶
務係にあります。ホームページからもダ
ウンロードできます。

■問い合わせ 事務部庶務課

新任医師紹介



●臨床研修医
伊藤 直子
いと う なおこ

安曇野、穂高の生まれです
が、大学は九州宮崎県で、太陽
と海と共に6年間を過ごし、
雪とは無縁の生活でした。
昨年、信州大学で、1年目の研
修を行い、現在2年目の研
修中です。
病院内でスタッフの皆さん
にご指導いただきながら、少
しでも多くの知識、技術を身
に付けるよう努力して参りたく
いと思います。よろしくお願
いいたします。 11月4月1日付
採用

人事異動

- 【新規採用】 6月1日付
久保田知美 看護部看護助手
羽田 佳代 〃
一岡 由紀 看護部看護助手
岡江智加子 看護部看護師
小原 明恵 看護部看護助手
【異動】 8月21日付
鷲沢 孝友 美麻支所長へ
(事務部庶務課長)
【退職】 6月3日付
畑 美智子 看護部看護師
西沢 公子 看護部看護師
西岡 美喜 看護部看護師
8月31日付

《編集・発行》

〒398-0002 大町市大町3130
市立大町総合病院 広報委員会
TEL0261-22-0415
FAX0261-22-7948
ホームページ
<http://www.city.omachi.nagano.jp/hospital/>

ご意見・ご感想をお寄せください

一泊ドックを受けませんか！

健康管理室では、通年 一泊ドックの予約を受け付けています。9月以降は定員に余裕があり、日によっては友人や夫婦2人で同じ日に入っていただけます。

いつもは基本健診だけしか受けていない方、定期的に健診を受けられていない自営業の方や主婦の方、日帰り健診しか受けたことのない方。一泊二日で詳しく検査を受け、自分の体・健康の状態を知り、生活習慣を見直してみませんか！

皆様のご利用、心よりお待ちしております。

◇健診日・人数 火～水、木～金の一泊二日 各6名

◇料 金 66,150円（ただし、保険の種類によって助成制度があります）

◇日程・検査項目

1日目 朝8時30分までに受付

採血・採尿・**糖負荷試験**・身体計測・問診・内科診察

前立腺腫瘍マーカー（男性のみ。結果によって、泌尿器科受診）

お昼休憩

直腸診・乳房検診（女性のみ）・**眼底検査**・胸部レントゲン正面、側面・

安静時心電図、**心電図負荷検査**・**肺機能検査**

保健師による個別の保健指導

夕食（午後6時）

～夜は個室でゆっくりお休みください～

2日目 採血・採尿（1日目に糖負荷試験を行なわなかった方）

腹部超音波検査・胃検診（胃カメラかバリウム、お選びいただけます）

婦人科検診（女性のみ）

お昼休憩

医師による個別の結果説明

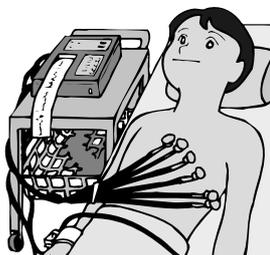
午後1時から。終了された方から、お帰りいただけます。

*太字の検査は、日帰り健診コースによっては含まれません。

*この他オプション検査があります。（血圧脈波検査・腫瘍マーカー・マンモグラフィー：別途料金）

*枕が変わると寝られない方、夕食後に帰宅して翌朝戻られることも可能です。

*会議や仕事で、都合の悪い時間帯がある方も相談ください。できる限り調整いたします。



■問い合わせ・申し込み

健康管理室 内線2359

ドックの方には一般入院食とは
別の食事を当院栄養室で
心を込めて作っています



メニュー

豚ヒレ肉のソテー・よせ鍋
カニサラダ・くらげ酢
茶碗蒸し・ごはん など

大町病院と長野市民病院は9月1日付けで、広域災害発生時における相互医療協力に関する協定を結びました。

応援の要請があった時には、①患者搬送に伴う病床の確保②不足する薬剤・診療材料の提供③医師や看護師等、人材の提供—などをすることにしています。

外来診療表

眼科は予約制になっています。

一般外来		月	火	水	木	金	土
内科	1診	山田 博美	中村 勝	野村 洋	吉江 雅信	北原 修	漆畑(信大)
	2診	百瀬 邦夫	鈴木(信大)	百瀬 邦夫	鈴木(信大)	林田(信大)	
	3診	吉江 雅信 (消化器)	北原 修 (腎臓・糖尿病)	山田 博美 (循環器)	川口(信大) (循環器)	野村 洋 (呼吸器)	
	4診			中村 勝		中村勝(呼吸器)	
	漢方外来 (東洋医学)				午後2時～ 藤巻 達男		
小児科	午前	大嶽 富夫	遠藤 優子	大嶽 富夫	遠藤 優子	下島(信大)	*2大嶽・遠藤
	午後 【予約制】	腎臓・血液など 慢性疾患外来	循環器外来、乳児 検診、発育外来	神経外来	(第2・4木) 予防接種		
外科	一般 外来	高木 哲 飯沼(信大)	小林忠二郎 三澤 良輔	高木 哲 三澤 良輔	中川(信大)	小林忠二郎 三澤 良輔	(信 大)
	心臓・ 血管外来					*3(信 大) 午後2時～5時	
整形外科		下川 寛一 伊藤 仁	鎌倉 貞夫	下川(第2・4水) 伊藤 仁	鎌倉 貞夫	下川 寛一	*2下川・伊藤 村上(信大)
	脳神経外科		(信 大)			小山(信大)	
皮膚科	午前	松本 祥代	松本 祥代	松本 祥代	(信 大)	松本 祥代	松本 祥代
	午後			慢性疾患外来			
泌尿器科		井上 善博	柳沢 温	三村 裕次	井上 善博	柳沢 温	三村 裕次
産婦人科		深松 義人	酒井 美幸	長田(信大)	深松 義人	酒井 美幸	(信 大)
眼科		山本(信大)		千葉(信大)		吉田(信大)	山本(信大)
耳鼻咽喉科			*1(信 大) 午後2時～5時				(信 大)
形成外科			(信 大)				

*1=耳鼻科の受け付けは午後3時30分まで *2=整形外科・小児科の土曜日は交代制 *3=心臓・血管外来の受け付けは午後4時まで

相談・教室

母親学級	産婦人科病棟	第2・3・4木曜日	栄養相談	栄養室	随時
パパ・ママ学級	産婦人科病棟	第2・4土曜日	医療福祉相談	医療福祉室	毎日
母乳育児相談	産婦人科病棟	毎週水曜日午後【予約制】	ストーマ相談	外来外科	第2木・4火【予約制】
糖尿病教室	内科外来	第2・3水曜日・第2金曜日(第3水曜日はバイキング【予約制】)			

ドック・健診

人間ドック(1泊2日)	健康管理室	火・水曜日および木・金曜日【予約制】	骨ドック	整形外科外来	月曜日【予約制】
日帰り健診	健康管理室	月・火・木・金曜日【予約制】			

受付時間

◇午前8時～11時30分(月～金)
(土曜日は10時30分まで)

診療

各科とも午前9時から
◇第1・第3・第5土曜日は休診です。
◇眼科は予約制となります。

◇耳鼻咽喉科は毎週火曜日の午後と、第2・4土曜日の午前が診療となります。
◇形成外科は火曜日の午前が診療となります。
◇脳神経外科は火、金曜日の午前が診療となります。
◇診察券(プラスチックのカード)は全科共通です。
忘れずにお持ちください。
◇再来の予約診療もご利用ください。自動受付機は午前8時～受け付けています。
◇この外来診療表は、病院のホームページにも掲載しています。